

# 道路除草業務委託特記仕様書

## 1. 業務内容

### 道路除草業務

- ・道路路側の通行支障となる草の除草から刈草の片付け、処分までを速やかに行うものとする。
- ・草の処分については、三の倉センターに持ち込み処分する。
- ・業務委託の場所については、別紙平面図を目安とするが、道路河川課との連絡を密にし、同課監督員の指示により行う。
- ・道路上の作業となるので、維持作業予告看板や作業場所での作業中看板等を設置し、安全対策に万全を期すること。
- ・作業に影響の無い範囲でアイドリングストップ等行い、地球温暖化防止に努めること。
- ・車両交通量が多い箇所での除草については、交通誘導員を常駐させること。
- ・飛び石等による事故防止のため、除草作業中は飛散防止ネット等で防護すること。
- ・交通誘導員については、一般交通および歩行者に支障のないよう配置すること。  
配置人員について5名（交代要員は無）を計上している。

### 写真撮影

- ・写真撮影については、路線ごとに同方向から作業前・作業中・完了時に撮影する。
- ・路線延長を考慮し、撮影箇所数を決定する。

### 業務日誌

- ・業務日誌は、同課が定める様式に日時・場所・延長・従事者数を明記する。

## 特 記 仕 様 書

### 1 環境配慮事項

本業務の遂行における作業全般にわたって環境への配慮に努めるものとする。

- (1) 本業務の移動・運搬においては、合理化・効率化を図るとともに、低公害型の手段を用いること。
- (2) 本業務において、管渠内の清掃及び美化に努めること。
- (3) 排出された廃棄物を適正に処理すること。
- (4) その他受注者が行っている環境配慮行動を実施すること。

### 2 妨害又は不当要求に対する通報義務

- (1) 受注者は契約の履行に当たり、暴力団又は暴力団員等から事実関係及び社会通念等に照らして合理的な理由が認められない不当若しくは違法な要求を受けた場合又は契約の適正な履行を妨害された場合は警察に通報しなければならない。なお、これらの不当介入を受けたにも関わらず通報しない場合は指名停止措置を講じることがある。
- (2) 受注者は暴力団又は暴力団員等による不当介入を受けたことに起因して履行期間内に契約内容を完了することができないときは、発注者に対して履行期間の延長を請求することができる。